

千葉大学病院にて鍼灸治療された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年1月30日

和漢診療科

和漢診療科では、鍼灸治療の有効性に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2015年8月25日～2022年3月31日の間に和漢診療科の鍼灸外来を受診された方

1. 研究課題名

「千葉大学医学部附属病院和漢診療科における鍼灸外来開設後7年間の調査及び統計解析」

2. 研究期間

2023年承認日～2024年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、鍼灸治療が現代医学にどのように貢献できるか調査し、有効性を検討するために、後ろ向き研究（診療録を調べる研究）を行います。

2015年8月25日から2022年3月31日の間において、鍼灸外来を受診された患者224名を対象に診療録に記載されている身長、体重、主訴、問診内容、治療内容を調査し有効性を検討します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：診療録に記載されている身長、体重、主訴、問診内容、治療内容と効果の程度

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：和漢診療学

准教授 並木 隆雄

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院和漢診療学の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院和漢診療学

准教授 並木 隆雄

043 (222) 7171 内線5158